# COOLING CITY
# アスファルトに咲く花

鳥越龍聖　池田優莉　飯干孔亮　内山船大
TA　北野陽　坂下優里　先生　丸田要

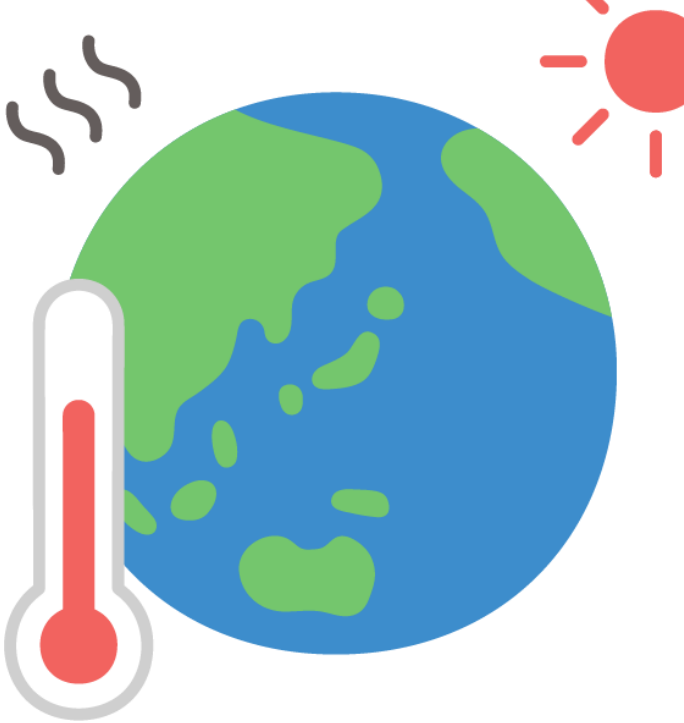



- 現状
- 問題
- 解決策
- 具体策
- 未来
- SDGsとの関わり
- まとめ

# 現状

# 現状

- 地球温暖化が進んでいる
- 毎日暑くなっていて、
  暑さを緩和する必要がある
- 気温が上がり
  昼間の外出が大変

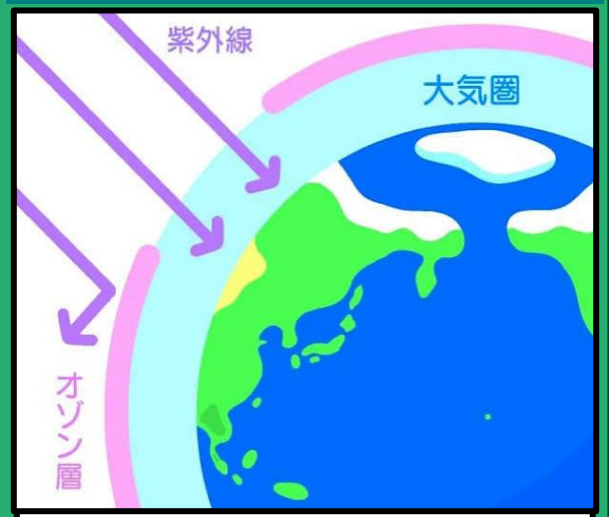




# 問題

# 現在の問題

## 紫外線から守るオゾン層の破壊




フロンによって、オゾン層が破壊されており、人体に被害を及ぼす




## 二酸化炭素が増えてきている



町に緑が少なく、二酸化炭素が多くなってきている

オゾン層の破壊≒
太陽の紫外線が人に直接あたり、
バリア機能が壊れて体温調節がしにくくなる

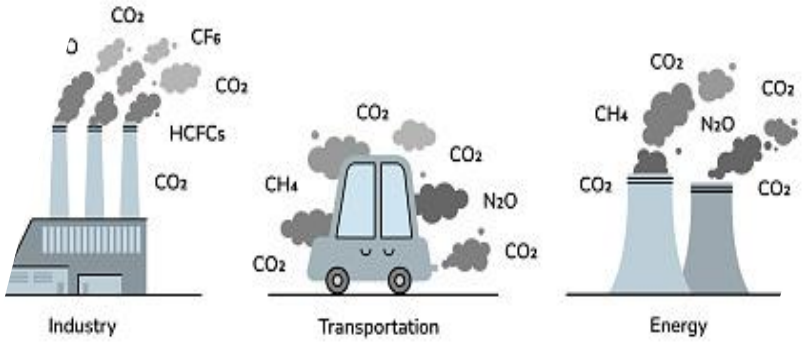
暑くなる

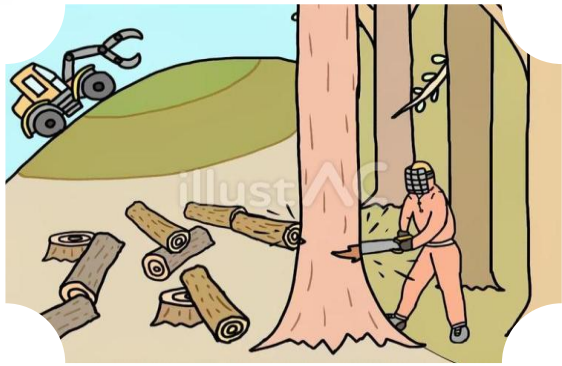


# 二酸化炭素の増加

地球温暖化の原因となる**温室効果ガス**が増加。

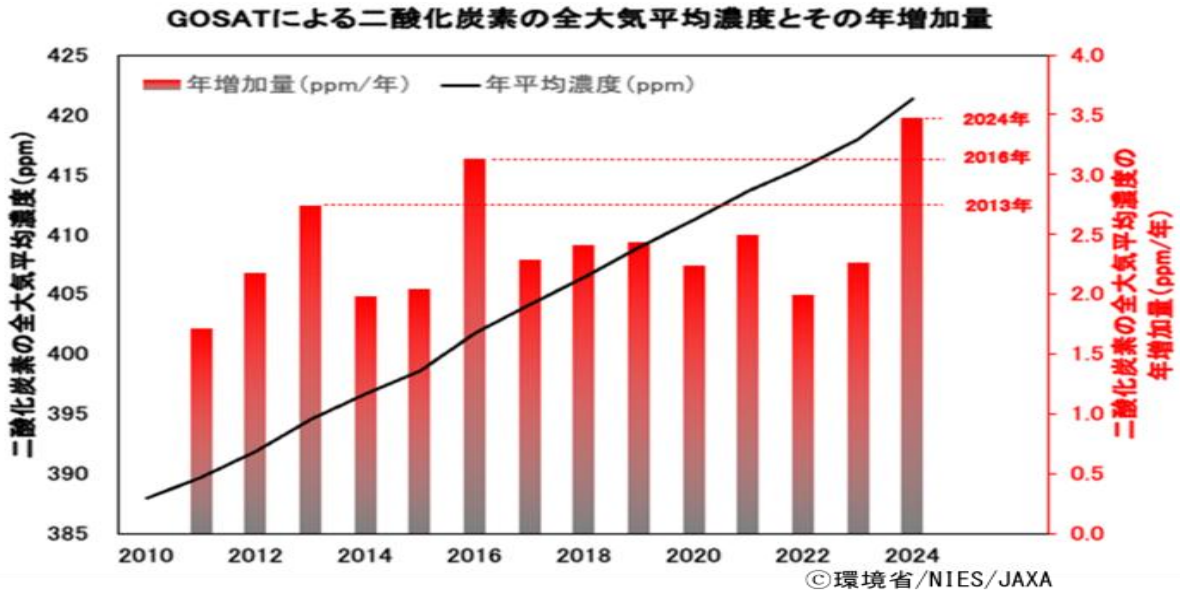
二酸化炭素を吸収してくれる植物が**森林伐採**などによっている。



⇩

**暑くなる**



# 解決策

# 緩和：植物を増やす

「代替フロン」等の温室効果ガスが増加すると、地球温暖化に影響を与えます。




出展：経済産業省WEBページ

## 温暖化の原因

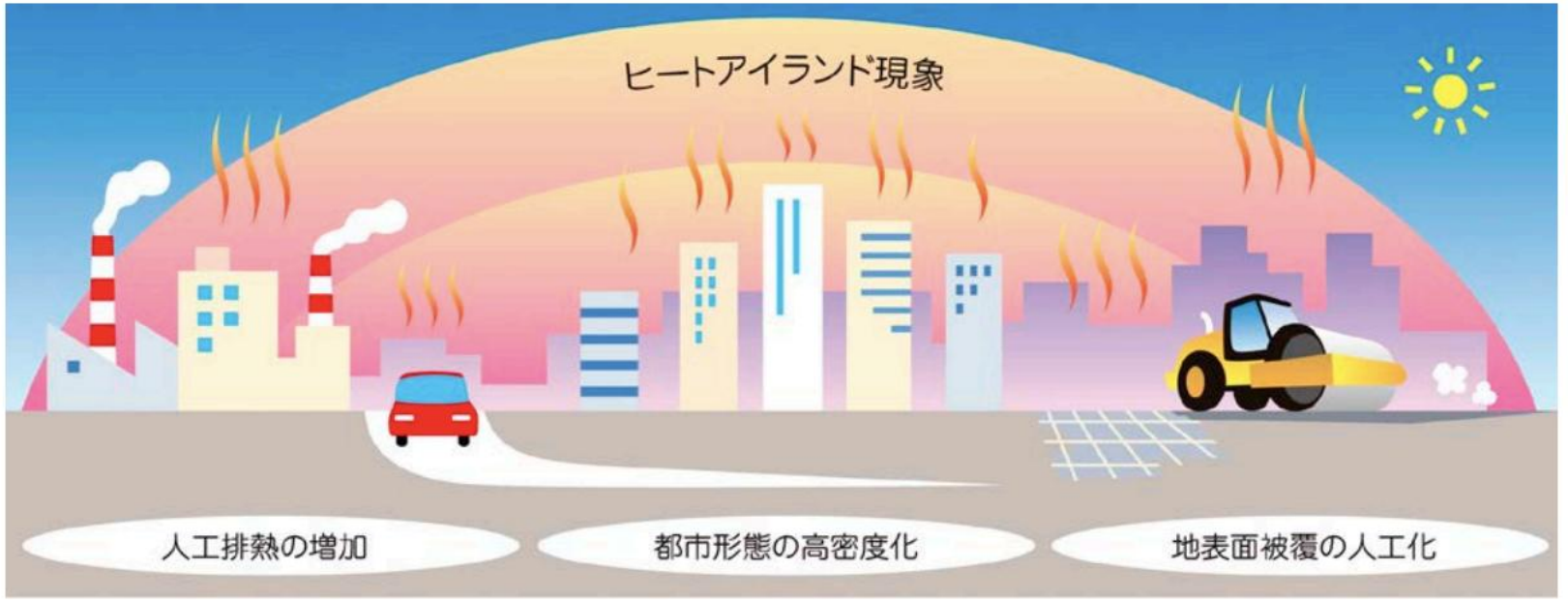
①$CO_2$などの温室効果ガスが大気中に増える

②温室効果ガスが、地球から宇宙へ逃げるはずの赤外線（熱）を吸収する

③その結果、地球全体の平均気温が上がる → **地球温暖化**

**植物で$CO_2$を減らす！！**

# 適応:道路を冷却する




**熱く感じる原因**

アスファルト、コンクリートの整備が進んだことによる

**ヒートアイランド現象**が関係

➡ 道路を冷やして、涼しくしよう！

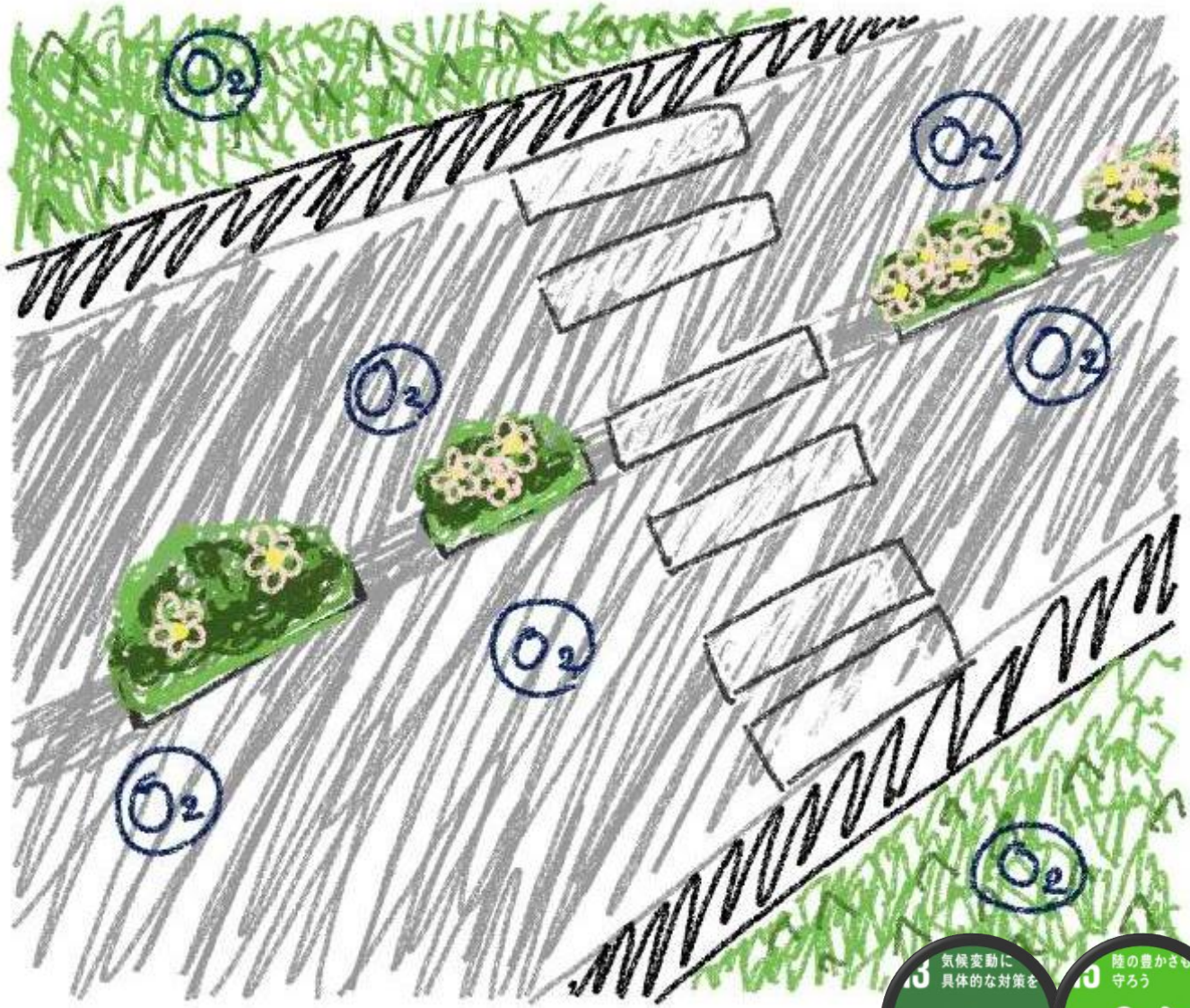
# 具体策

# 緩和の具体策

町の道路に花壇を置き、
植物を植える

→二酸化炭素を吸ってもらい温室効果ガスを減らす

→酸素を出してオゾンの修復をする



緩和の具体策

# その地域で有名な植物を植える




コスモスや、サクラが有名であり道路にこれらを咲かせることで見て楽しむことができる

観光地になり、観光客が増え、地域経済の活性化が起こる





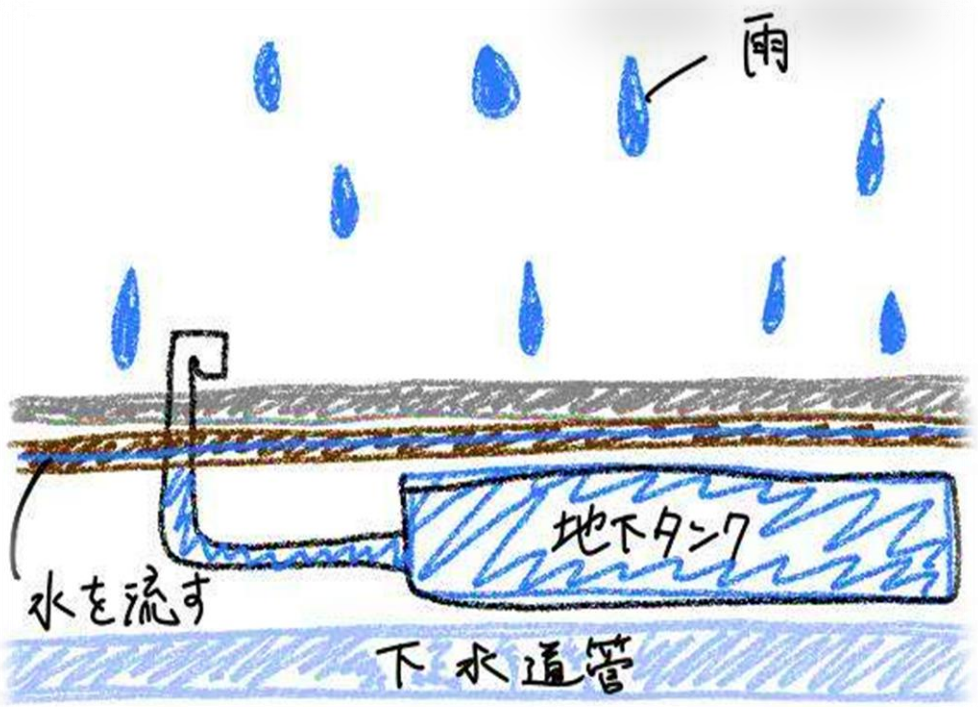

適応の具体策

# 近未来の街

## 現在の日本

地球温暖化によって、台風や線状降水帯などによって降水量が多くなっている

雨水を活用することができれば、エコで環境にいい街になる




雨水を道路や歩道で吸収し地下に貯め、それを浄化し活用しよう

他にも、火災の緊急時などに地域の方が使える

**雨が降るほど涼しくなる道路・歩道**

# 未来

# 街の未来

これらの対策によって







- 観光地が避暑地になり、商業の発展につながる
- 気温上昇を抑え、一年中涼しい街になる
- 緑が増え、景観が良くなる　　etc.




## 地球環境に配慮した持続可能な社会の実現

写真引用https://www.town-takachiho.jp/top/soshiki/kikakukanko/2/3/450.html　https://qrutto.jp/spot/%E9%B5%9C%E6%88%B8%E7%A5%9E%E5%AE%AE/



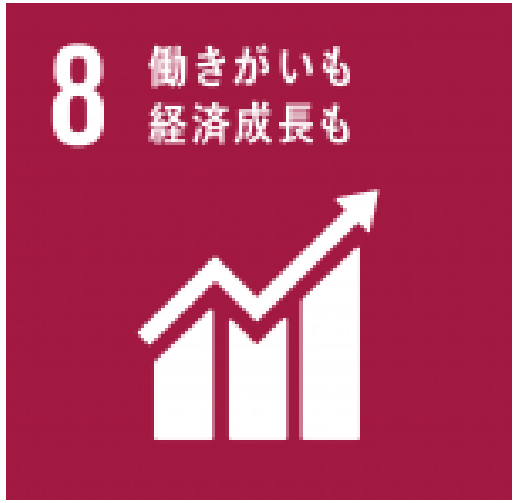
# 緩和＋適応

**地球温暖化**を防ぎつつ
暑さに対応できる社会へ



# SDGSとの関わり

# これらの活動に関わるSDGs















# まとめ

# まとめ

**地球温暖化**は日々進んでおり、私たちの住む地球への影響も大きくなっています。特に気温の上昇は著しく、早急な対応を迫られています。

これからも快適に生活をしていくためには、現状を知り、策を考えていくことが必要です。

## だがしかし！

結局はこのような対策を行ったとしても、皆さんの協力が必要です。なのでまずは手軽にできる節電やごみ分別などをやっていきましょう！

